

町連合会の活動

事業実施主体：『シニアクラブ長泉』

(のびのびスマイル支援事業)

<p>事業の概要</p> <p>(1) 内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ のびのびスマイル (略称：のびスマ) は、町内3小学校 (北小・長小・南小) の放課後、グラウンドや体育館において、児童達がボランティアなどの地域の人達に見守られながら自由に遊べる場を提供するもので、シニアクラブ長泉は、のびスマにスタッフ登録して参加協力をしている。 ・ 児童との遊びを通じて世代間交流、見守り、子育て支援に資することでシニアクラブ活動のPR,クラブイメージのアップを図る。 <p>※参加スタッフは①子供たちを見守る②一緒に遊ぶ③活動準備を手伝う④子ども達と一緒に帰る。</p>
<p>(2) 活動日</p>	<p>年間を通じて、毎週水曜日の放課後</p>
<p>(3) 会場</p>	<p>長泉町立 (北小・長小・南小) 校庭、体育館</p>
<p>(4) 参加者</p>	<p>①交流対象者 小学校児童・保護者</p> <p>②交流会参加者数 延べ 約 1,200 人</p> <p>③会員参加者数 延べ 約 360 人</p>
<p>(5) 講師又は指導者数</p>	<p>延べ 300 人</p>
<p>事業の成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内小学校児童との世代間交流により行政・学校・児童・保護者との信頼を得ることで、シニアクラブのイメージアップ、活動のPRができた。 ・ 町生涯学習課担当者や各小学校校長先生に活動の趣旨をご理解いただき、スムーズに事業を進めることが出来た。

町連合会の活動

事業実施主体：『シニアクラブ長泉』

(戦争の悲劇を伝えたい展)

<p>事業の概要</p> <p>(1) 内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戦争当時の遺品等をシニアクラブ内外、遺族会などの協力でお借りし展示することで戦争の悲惨さを次世代に引き継ぐ目的で開催。 ・戦時下の遺品や生活用具、広島に投下された原子爆弾（リトルボーイ）の実物大模型を展示したほか、戦時体験の語り部によるレポート発表、広島平和研修参加中学生による体験発表とフリー討論会を開催した。 										
<p>(2) 活動日</p>	<p>令和元年 8 月 15 日～16 日</p>										
<p>(3) 会場</p>	<p>コミュニティながいずみ 2 階 展示室</p>										
<p>(4) 参加者</p>	<table> <tr> <td>①交流対象者</td> <td>会館来場者</td> </tr> <tr> <td>②交流会参加者数</td> <td>朗読ボランティア 6 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>中学生 8 名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>来場者 約 300 名</td> </tr> <tr> <td>③会員参加者数</td> <td>3 名</td> </tr> </table>	①交流対象者	会館来場者	②交流会参加者数	朗読ボランティア 6 名		中学生 8 名		来場者 約 300 名	③会員参加者数	3 名
①交流対象者	会館来場者										
②交流会参加者数	朗読ボランティア 6 名										
	中学生 8 名										
	来場者 約 300 名										
③会員参加者数	3 名										
<p>(5) 講師又は指導者数</p>											
<p>事業の成果と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町内中学生と戦争を通じた世代間交流を図ることができた。朗読ボランティア、遺族会と連携しつつ、幅広い世代の協力者を得て開催することができた。展示会には比較的若い世代が多く来場され、世間の意識の高さを感じ励みとなった。 ・来年度以降も、行政と連携しつつ、町内・小中学校の校長、教諭のご協力をいただき継続開催して行きたい。 										

その他

町連合会の活動

事業実施主体：『シニアクラブ長泉』

(福祉健康まつりへの参加)

事業の概要 (1) 内容	<ul style="list-style-type: none">・誰でも気軽にできるニュースポーツの普及と地域住人の健康を増進するとともに、幅広い世代間交流を図る目的で「福祉健康まつり」にマグダーツで参加。スタンプラリーポイントとなる。・隣のブースで子供を対象としたバルーン・アート体験を併催した。
(2) 活動日	令和元年 10 月 20 日 (日)
(3) 会場	長泉町福祉会館 2 階 研修室
(4) 参加者	①交流対象者 会館来場者 ②交流会参加者数 スタンプラリー参加者 245 名 バルーンアート体験者 300 名以上 ③会員参加者数 15 名
(5) 講師又は指導者数	人
事業の成果と課題	<ul style="list-style-type: none">・健康福祉まつり内スタンプラリーポイントとして、誰でも気軽に参加できるニュースポーツのマグダーツを実施。今回は前日が悪天候のため、保育園の運動会と重なってしまい児童や親子の参加が例年より少なかった。しかしながら参加者には好評でシニアクラブのブースを楽しんでいただくことが出来た。・隣のブースで開催したバルーンアートも好評で多くの児童、親子が楽しんでいた。

【活動の様子】

福祉健康まつり スタンプラリーポイント (マグダーツ)



福祉健康まつり バルーンアート



その他

町連合会の活動

事業実施主体：『シニアクラブ長泉』

(駿河凧の作成体験会の開催)

事業の概要 (1) 内容	<ul style="list-style-type: none">・長泉町の伝統工芸の一つである駿河凧の作成体験と長泉町ふるさとカルタ大会を開催。・町内児童の参加を募り親子で参加いただき、世代間交流を図った。
(2) 活動日	令和2年2月22日(土)
(3) 会場	長泉町福祉会館 2階 研修室、屋外テラス広場
(4) 参加者	①交流対象者 小学校低学年児童・保護者 ②交流会参加者数 児童8名、保護者4名、 ③会員参加者数 5名
(5) 講師又は指導者数	講師 3名
事業の成果と課題	<ul style="list-style-type: none">・昨年度好評であった「駿河凧づくり体験とふるさとカルタ大会」での交流事業となった。親子、会員とも凧づくり体験とカルタ大会を楽しむことが出来た。・今後も駿河凧、カルタに限らず児童との交流が図れる企画を考え、地域振興などのイベント開催や参加協力できるようにしていきたい。

【活動の様子】



出来上がった駿河凧と一緒に集合写真



皆で凧の作り方の実演



凧ってどうやって作るの？



ふるさとカルタ大会①



ふるさとカルタ大会②